

土木部企画調整室
・担当者 小寺
・内線 5029
・外線 076-225-1709

平成 28 年度 地震・津波を想定した土木部防災訓練 概要

1. 目的

県内での大規模な地震・津波発生時の初動体制及び情報伝達等の確認を行うとともに、職員の状況判断および意思決定能力の向上を図り、防災対応に万全を期す。

2. 訓練実施日

平成 28 年 10 月 18 日（火）7:00～12:00

3. 参加機関

土木部全課室（11課室）、土木部全出先機関（17事務所）、県内各地区の建設業協会、石川土木会地域土木ドクター、建設コンサルタント協会、測量設計業協会、地質調査業協会

4. 訓練想定（全所属 災害対策本部体制）

地域防災計画に基づき各市町で最大規模の地震・津波が発生した想定で訓練を実施

地震：震度6弱（珠洲市、能登町）、震度6強（左記以外の17市町）

津波：代表的な箇所の津波高さ（海拔）

珠洲市（小泊）18.6m、金沢市（金石）3.8m、加賀市（橋立）10.8m

5. 主な訓練内容

○初動体制の確保訓練

・事前に指定した「初期活動要員」による時間外の参集訓練、職員の安否確認や災害対策本部体制の設置など初動体制の確認

○被災状況調査及び情報伝達訓練

・職員によるパトロールに加え、各地区の建設業協会や建設コンサルタント協会、測量設計業協会、地質調査業協会と締結している「災害時における応援協定」に基づき、各協会に調査要請を行い、被災状況を把握

・石川土木会の地域土木ドクターと連携した被災状況の確認

○ドローンを活用した被災状況調査訓練

・通行不能等による目視確認が困難な現場において、ドローンを活用して被災状況を把握

6. 取材の時間・場所

○執務室の状況

・日時：平成 28 年 10 月 18 日（火）9:30～10:00

・場所：県庁 15 階 土木部会議室（土木部災害対策室）

○ドローンを活用した被災状況調査訓練の状況【裏面参照】

・日時：平成 28 年 10 月 18 日（火）10:30～11:00

・場所：国道 304 号（金沢市竹又町地内）

※なお、交通事情や天候等により、時間の変更や中止する場合がありますのでご注意ください。

ドローンを活用した被災状況調査訓練について

1. 日時:平成28年10月18日(火) 10:30 ~ 11:00
2. 場所:一般国道304号 金沢市竹又町地内
3. 訓練内容:目視確認ができない道路下崖地の崩壊を想定し、ドローンを活用した被災状況調査を实地訓練する。
4. 連絡先:石川県県央土木総合事務所 次長 塚本 修一
TEL : 076-241-8201(代)

